



北海道情報大学における 教育研究上の目的に関する規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、大学設置基準第2条の2の規定に基づき、北海道情報大学経営情報学部及び情報メディア学部における人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を明確にし、体系的な教育課程を提供することについて定めるものとする。

(経営情報学部の目的)

第2条 経営情報学部の目的は、次のとおりとする。

情報に付加価値を生み出す幅広い教養、感受性、モラル、コミュニケーション能力を含む学士力を備えた人材、国際性豊かな人材の育成を目指す。さらに、情報処理の知識・技術を核として、専門領域(経営、システム、医療)に関わる実践的な力を備えた人材を育成するための教育・研究を推進する。

各学科については、次のとおりとする。

学 科 名	人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的
先端経営学科	<p>学科の理念</p> <p>社会や企業が直面する様々な問題を多面的に考察し、情報技術(IT)を活用して実践的に解決できる知識とスキルを身につけるとともに、計画・分析・管理・運営に関して学問的に深い知識と洞察力をもったグローバルに通用する人材を育成する。</p> <p>教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営学の基礎知識とITを利活用する実践的な手法やスキルの修得を通して、ビジネスの仕組みを学び、社会や企業のIT化の推進に役立つ人材の育成 ・ 上記のために産業界のニーズを考慮した先進的なカリキュラムの構成と、少人数で実践的なゼミ教育及びe-Learning等による個々の学生に適応した教育の推進 ・ 必要となる各種資格取得
システム情報学科	<p>学科の理念</p> <p>人間活動を含めたすべての分野でITはコア・テクノロジーとして重要になりつつある。今後ますますこの傾向は強くなることであろう。当学科は、コンピュータサイエンスとソフトウェアエンジニアリングを中心に広く情報科学の知識を修得し、多種多様なこれらの応用分野でその中心を担い得る高度な情報システムエンジニアを育成する。</p> <p>教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの産業の中心となる情報システムの開発に必要な知識や技能を修得した人材の育成 ・ 組込み型ソフトウェアや実社会で標準的に使われている技術を含む、様々なソフトウェアの開発に従事できる人材の育成 ・ 経営学の知識とともに、ネットワーク、画像処理、人工知能などの様々な情報技術を応用し、問題解決を図り、地域や社会に貢献できる人材の育成 ・ 情報関連各種資格の取得



学 科 名	人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的
医療情報学科	<p>学科の理念</p> <p>少子・高齢化を迎えたわが国では、医療の効率化をはかり、質の保証された高度医療サービスをいかに提供できるかが重要な課題である。このため医療分野へのITの導入が強く求められている。当学科では、医療情報を取り扱うに相応しい高い倫理観と幅広い医療情報や医療システムに関する知識を持ち、医療分野のIT化をリードする人材を育成する。</p> <p>教育目標</p> <p>幅広い教養、専門性の高い医療・医療情報の知識、実践性の高い情報処理技術を身につけるための教育訓練プログラムを通して、医療情報分野における専門職業人の育成を目標とする。医療情報に関する能力やスキルを有するだけではなく、主体的な行動力・判断力・学習能力・思考能力を養う教育を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い医療分野の知識習得 ・医療分野でのIT活用・応用技術の習得 ・医療情報関連の各種資格取得

(情報メディア学部の目的)

第3条 情報メディア学部の目的は、次のとおりとする。

情報に付加価値を生み出す幅広い教養、感受性、モラル、コミュニケーション能力を含む学士力を備えた人材、国際性豊かな人材の育成を目指す。さらに、進展する情報化社会の中で、必要不可欠な存在となっているIT基盤技術分野、この基盤の上で動作する多種多様なシステムの構築、及びインターネット上で社会が共有すべきマルチメディアコンテンツ創造の分野において、専門的な知識と技術を備えた国際性豊かで実践的な人材を育成するための教育・研究を推進する。

情報メディア学科各専攻については、次のとおりとする。

学科名・専攻名	人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的
情報メディア学科 メディアデザイン専攻	<p>専攻の理念</p> <p>情報の表現手法は、IT社会において一層多様化、細分化、高度化している。このような環境の中で、映像、動画像、画像、音声などを使って情報を分かりやすく表現できる人材を育成する。</p> <p>教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ性のあるストーリーを考え、それを映像あるいは動画像で表現できる人材の育成 ・工業デザイン、広告デザインなどの分野で、IT技術を駆使できるグラフィックデザイナーの育成 ・使いやすさ見やすさを追求した、人間に優しいユニバーサルデザイン手法を修得した人材の育成 ・インターネットが普及した現在において重要性が一層増しているウェブデザイナーの育成 ・IT技術を使ってデジタルサウンドを制作できる人材の育成



学科名・専攻名	人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的
情報メディア学科 メディアテクノロジー専攻	専攻の理念 映像、動画像、音声などのデータを体系的にコンピュータに格納し、それらを必要に応じて高速に検索・加工するための知識と技術、及びこのようなデータをインターネット上で共有するために必要な技術を習得した人材を育成する。 教育目標 ・映像、動画像、音声などのデジタルコンテンツを処理できるメディア技術者の育成 ・ユビキタスコンピューティングやゲームプログラミングの開発に従事できる人材の育成 ・Webアプリケーションを開発できる人材の育成 ・ネットワークの構築、運営、管理、セキュリティに代表されるインターネット基盤技術を習得した人材の育成

附 則

この規程は、平成20年4月25日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成21年6月26日から施行し、平成21年4月1日から適用する。